**【令和　　年度全国優良畜産経営管理技術発表会】**

　事　例　推　薦　調　書

|  |  |
| --- | --- |
| 都道府県名 |  |
| 提出年月日 |  |

Ⅰ　提出事例の概要

**１　事例タイトル**

|  |
| --- |
|  |

**※推薦理由書のアピールポイントと整合性があるタイトルとすること。**

**※タイトルは簡潔に記載すること。**

**２　経営形態（いずれかに○を付してください）**

|  |
| --- |
| ①個人(家族)経営【　】②農事組合法人【　】③特例有限会社【　】④株式会社【　】⑤組織・グループ活動【　】　⑥その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**３　経営類型（該当するものに○を付してください）**

|  |
| --- |
| ①酪農【　】　②肉用牛繁殖【　】　③肉用牛肥育【　】　④肉用牛一貫【　】　⑤養豚【　】　⑥採卵鶏【　】　　　⑦肉用鶏【　】　　　⑧その他（　　　　 ） |

**４　事例名称・所在地等**

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
|  |

**※夫婦連名での推薦事例の場合、2段目にも氏名を記入**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 個人・法人の別 | 　個人【　】　法人【　】 | 構成員数(人) |  |
| 代表者氏名 |  | 法人等における役職・担当等 |  |
| 備　　　考 |  |

**※個人の推薦事例であっても、組織（牧場等）に所属している場合は、役職・担当等に加え、経営内での役割・貢献度について備考欄に記入**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 生年(設立)年月日 | 平成　　年　　月　　日 | 年齢(8/1現在) | 　　　　　　歳 |
| 平成　　年　　月　　日 | 　　　　　　歳 |

**※夫婦連名での推薦事例の場合、2段目にも年齢を記入**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 郵便番号 | 　　　- | 住所(所在地) |  |
| ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ(HPを開設している場合) |  http:// |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 後継者の有無 |  | 後継者の年齢 |  | 青色申告の有無 |  |

**注１：後継者とは、推薦事例当該者との続柄等に関わらず、経営を実質的に継承する者を指す。後継者の年齢は8月１日現在の年齢。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 加工部門の有無 |  | 販売部門の有無 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 農業者年金加入の有無※個人の場合 |  | 家族経営協定の締結年 | 平成　　　年  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 畜産クラスター事業の活用 | 施設整備 | 平成　　　年 | 機械導入 | 平成　　　年 |

**注２：複数ある場合は、複数行で記入して下さい。**

過去5年間（平成26～30年度）の農林水産祭参加表彰行事における推薦事例歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 推薦事例年月日 | 行事の名称 | 賞の名称 | 備考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

Ⅱ　提出事例の概況

**１　地域の概況**

【地域（管内）の自然条件、主産業、農業・畜産の状況、畜産の地域産業に占める位置付け等】

　※参考となる統計資料等があれば添付すること。

|  |
| --- |
| 地域条件からみた、経営の背景となる地域の概況・気象・地形・産業の状況・農業の状況・畜産の状況・その他 |

**２　経営・活動の推移**

　畜産が主たる作目になった時期以降について、飼養規模や作付面積の変更、特徴的な技術や施設・機械等の導入、経営移譲、新規部門の設置、経営形態の変更等を年次別に記述してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年次 | 作目構成 | 飼養頭（羽）数 | 飼料作付面積 | 経営・活動の内容 |
| 平成元年 | 肉用牛繁殖稲作 | 繁殖牛10頭 |  | 〇〇大学を卒業後、22歳で就農 |
| 平成5年 | 肉用牛繁殖稲作 | 繁殖牛20頭 |  | 農業近代化資金で牛舎を20頭規模に増設 |
| 平成10年 | 肉用牛繁殖 | 繁殖牛20頭 | 400a | 主食用水稲から飼料稲へ転作し、肉用牛繁殖専業経営へ移行 |
| 平成13年 | 肉用牛繁殖 | 繁殖牛20頭 | 400a | 経営を継承 |
| 平成15年 | 肉用牛繁殖 | 繁殖牛21頭 | 400a | △△農協青年部部長を2年務める |
| 平成18年 | 肉用牛繁殖 | 繁殖牛23頭 | 400a | 農業近代化資金で牛舎を30頭規模に増設 |
| 平成25年 | 肉用牛繁殖 | 繁殖牛30頭 | 400a | △△農協肉用牛部会長を2年務める。 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**３　経営・技術の特色等**

**(１)　経営管理・生産技術の特色**

　　経営実績等を裏付ける経営管理・生産技術の取り組み・活動等の内容について、特色ある項目ごとに整理し、記述してください。**特に当該事例のアピールポイントを分かりやすく記述してください。（（２）以降も同様。）**

　　なお、とくに特徴的な成果のある取り組みについては、数値的指標（表やグラフ等）を用いて説明して下さい。

|  |
| --- |
| 記載内容：経営管理については、規模の拡大、他農家との連携、経営簿記・労働簿記や生産記録の記帳、販売戦略、経営委譲、複合経営等の特色を具体的に述べること生産技術については、先進技術の導入、省力化、低コスト化、高品質化等の特色を具体的に述べることまた、経営管理と生産技術の関連性についても、必要に応じて述べる優秀な経営内容を強調する場合：部門の収益性や生産性、安全性、労働生産性と県指標を比較して、特色を明らかにすること特徴的な取組内容とその成果が分かるように記述すること経営の課題の改善を強調する場合：部門の収益性や生産性、安全性、労働生産性の課題の基準となった年と、改善があった年を比較して、成果を明らかにすること課題に対する取組内容とその成果が分かるように記述すること推薦理由書に記載した、以下のポイントとの関連を明らかとすること① 立地条件を踏まえた経営の合理性と安全性② 経営が近代化、拡大化③ 生産基盤の整備、資本整備と、その利用効率④ 土地利用及び労働力利用の合理性⑤ 栽培技術、飼育技術⑥ 労務管理、土地管理等⑦ 経営の計画性と経営改善成果⑧ 経営簿記、労働簿記またはこれに類する記帳と決算 |

**(２) ＴＭＲセンター、コントラクター等の支援組織の利用状況**

|  |
| --- |
| 記載内容：① ＴＭＲセンター、コントラクター、堆肥センター、キャトルセンター、育成センター、公共牧場　他② 利用状況、利用効果③ 今後の利用計画等 |

**(３) 耕畜連携の活動**

|  |
| --- |
| 記載内容：1. 耕畜連携面積（実面積）

② 内容（飼料稲・稲わら、堆肥・尿・スラリー散布、飼料畑との輪作体系、他）③ 今後の拡大・縮小計画 |

**(４)　地域に対する貢献**

|  |
| --- |
| 記載内容：①は必ず記載し、②以降については、該当するものについて具体的に記載すること① 環境保全に関する以下の項目について具体的に記載し、地域における経営の持続性を明らかにすること【必須】　・家畜排せつ物の処理が適切に行われていること　・家畜排せつ物に関わる近隣住民からの苦情等が見られないこと② 耕畜連携等の地域産業への貢献③ 地域のブランド化への貢献④ 地域の雇用への貢献⑤ 地域の食育等への貢献⑥ 地域の他農家との連携注意：“ＸＸＸ組合の組合長を務めた”ではなく、“ＸＸＸ組合の組合長として○○○○を実施した結果、地域の△△△△に対して□□□□の成果を上げることができた”等、貢献の内容を具体的に記載すること |

**(５) 生活の視点の配慮について**

|  |
| --- |
| 記載内容：　① 男女共同参画推進の取り組み女性が働きやすい環境整備、女性の積極的な登用、女性の事業発展への貢献についても具体的に記載すること② 家族経営協定の取り組み家族への報酬の有無、家族報酬額、農休日設定の有無、年間農休日についても特色を記載のこと③法人経営の就業規則の取り組み就業規則や福利厚生等についても特色を記載のこと |

**(６) 将来の方向**

|  |
| --- |
| 記載内容：① 次世代への継承（経営の継続性）② 今後の経営計画 |

**(７) 経営への支援活動**

|  |
| --- |
| 記載内容：本発表会は、優秀な畜産経営を表彰するだけにとどまらず、**経営の発展や改善に果たした支援機関の役割・取り組みを広く普及することも重要な目的**の一つとしている推薦事例に対する推薦団体（機関）もしくは、他の支援機関の活動内容について具体的に記載すること特に、　改善事例については、改善内容に関する支援機関の役割について明らかとなるように記載すること |